

5軸コントローラボード

PG105-1 / PG105-2

(5V入力使用) (24V入力使用)

ステッピングモータ・サーボモータ用

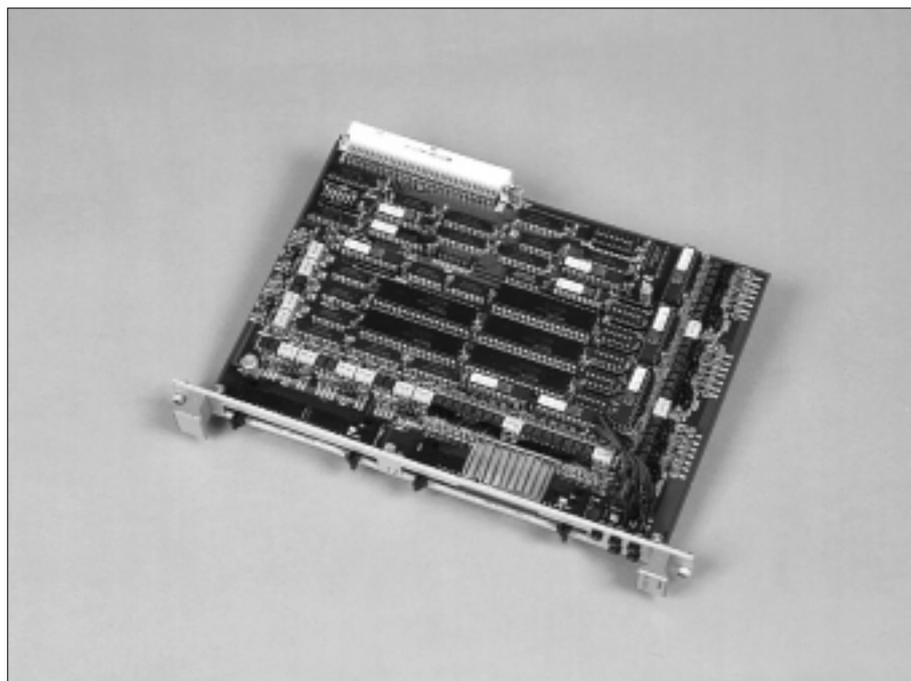
VME-bus

VMEバスに接続されるダブルハイトサイズの5軸モータコントローラボードです！

CONTROLLER

〈概要〉

PG105-1(2)は、VMEバスに接続されるダブル・ハイトサイズの5軸コントローラボードです。VMEバスから直接パルスジェネレータLSI(MPG1010)に指令を送ることによりモータコントロール用パルス列を発生します。各軸に4点のセンサー入力と5点のドライバー制御用入出力を持ったステッピングモータ及びパルス列入力サーボモータを対象としたコントローラボードです。

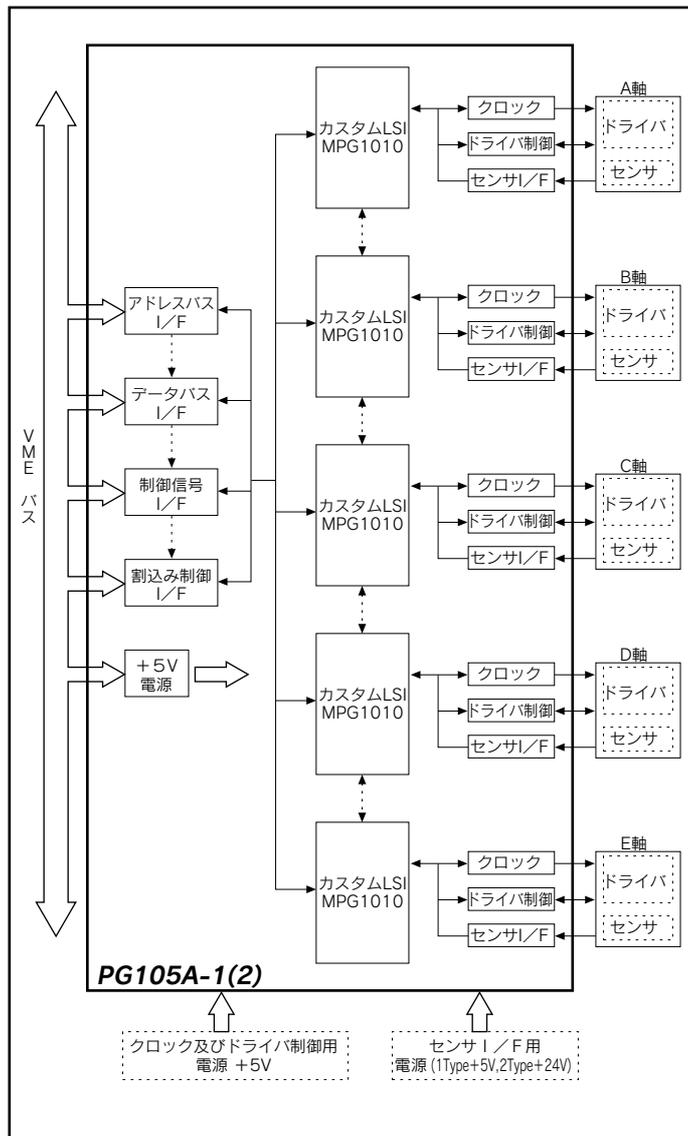


PG105-1(2) 仕様

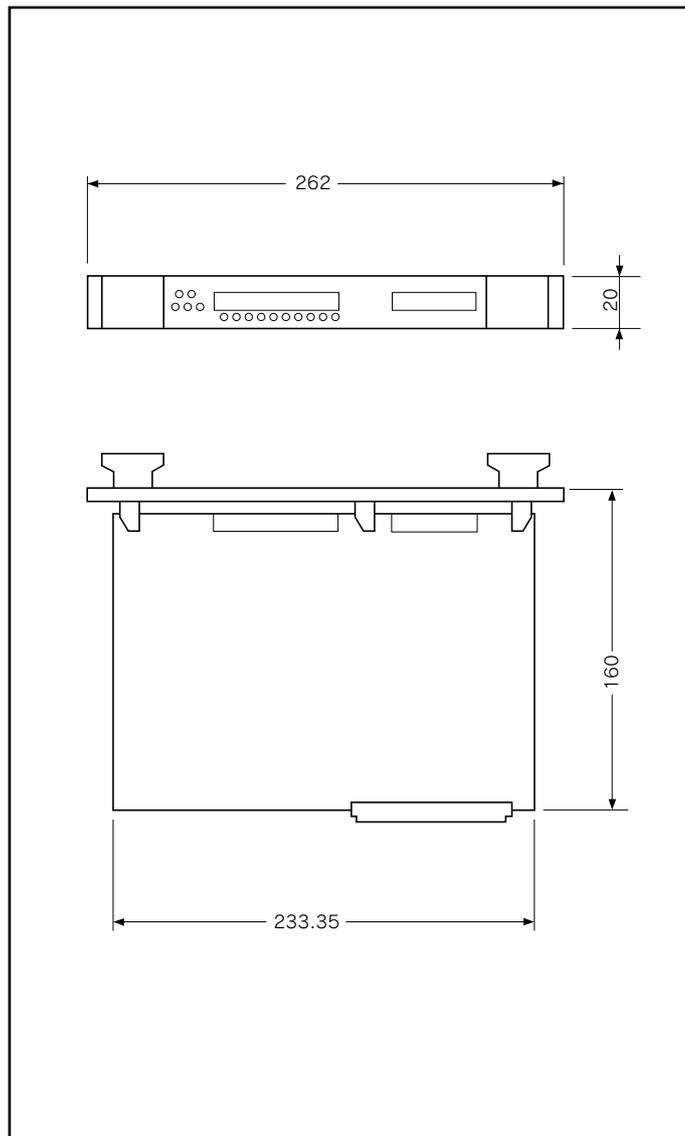
項目	内容				
制御方式	カスタムLSI MPG1010コマンド指令				
バス仕様	VMEバス バイトアクセス：偶数アドレス ワードアクセス：上位バイト				
制御軸数	5軸				
対象モータ	ステッピングモータ、パルス列入力サーボモータ				
基準クロック	16MHz (システムクロック)				
出力パルスレート	0.5Hz~8.0MHz (MPG1010の分解能で設定可能)				
加減速傾斜	0.06375~975423Hz/msec				
設定パルス数	1~16,777,216パルス				
パルス出力	2パルス/1パルス フォワード/リバース設定 (基板上のスイッチで設定) 13mA (TYP)				
ドライバー制御出力	各軸に2点 (モータフリー、偏差カウンタリセット) 有り 汎用出力として使用可能 35V 35mA以下				
アラーム入力	各軸に2点 (ドライバアラーム、偏差カウンタオーバーフロー) 有り				
セットアップ入力	各軸有り (サーボモータ設定時有効)				
Z相信号入力	各軸に有り。ディップスイッチで原点センサと切り替え可能。 ディップスイッチで論理切り替え可能。 RS422ラインレシーバ入力。				
センサI/F	各軸に両端オーバーラン (正論理)、ニア原点 (負論理) 原点 (負論理) ニア原点、原点は汎用入力として使用可能				
割り込みI/F	INT1~7 スイッチで設定				
ボードセレクト	A8~15 スイッチで設定				
入力電源	DC+5V ±5%				
	センサI/F電源	PG105-1タイプ	DC+5V別電源		
		PG105-2タイプ	DC+24V別電源		
	ドライバ制御用電源	DC+5V別電源			
周囲環境	動作時	温度	0~55℃	湿度	30~85% RH非結露
	保存時	温度	-20~80℃	湿度	20~90%
基板外形寸法	233.35(W)×160.0(D)×20.0(H) mm				
質量	約390g				

PG105-1(2) 構成図

システム構成



外形図(mm)



CONTROLLER

※本カタログに記載した会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。